

フェアウェイ・ラフの 総合殺菌剤

芝生用/殺菌剤

セルカデイス[®]フロアブル

適用拡大

使用方法に「**ドローンによる散布**」が追加!

※適用病害：葉腐病(ラージパッチ)、カーブラリア葉枯病、ダラースポット病、
疑似葉腐病(象の足跡) (2023年11月22日の登録拡大内容)

 **BASF**

We create chemistry

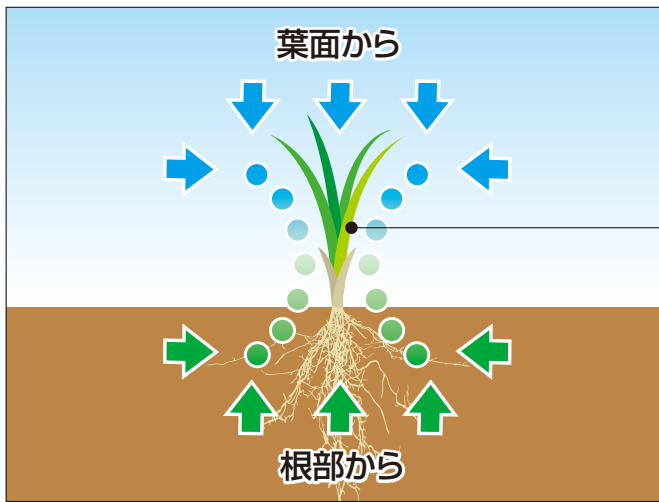
セルカディス[®]フロアブル

有効成分が、根部と葉部から浸透
コース全体を、さまざまな病害からしっかり守る!

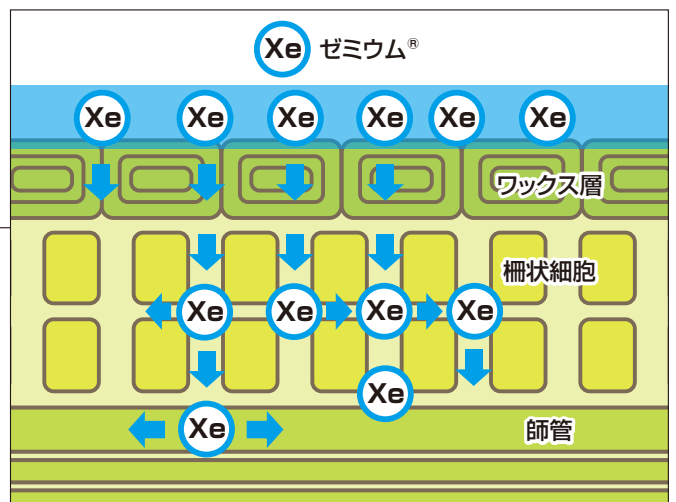
有効成分「ゼミウム[®]」の速やかな浸透性と移行性

- 有効成分「ゼミウム[®]」(一般名：フルキサピロキサド)は、根部、葉面から速やかに植物体に浸透します。
- 浸透した有効成分は芝全体に移行し、葉と根の病害を防除します。

■根部、葉面からの吸収イメージ



■葉面からの浸透移行イメージ



■浸透移行性の比較

カルボキサミド系殺菌剤	根部からの浸透移行性(小麦)	葉面からの浸透移行性	薬剤処理1日後に接種した小麦の葉 (芝と同種の植物構造を有する)
比較剤 1	++	+(+)	
比較剤 2	-	++	
比較剤 3	-	++(+)	
ゼミウム	+++	+++	

表示方法:浸透移行性が / ない(-) / ある(+) / 高い(++) / 極めて高い(+++)

←|→ 薬剤処理部位
←|→|→ 移行部位(緑色部)

日本芝に対する影響

[2011年、圃場試験]

作物名	薬量/m ²	水量/m ²	散布日	薬害
コウライシバ	0.25mℓ	500mℓ	8月1日/ 8月16日	
	0.5mℓ			
	1mℓ			

[2011年、圃場試験]

作物名	薬量/m ²	水量/m ²	散布日	薬害
ノシバ	0.25mℓ	500mℓ	8月1日/ 8月16日	
	0.5mℓ			
	1mℓ			

日本芝への安全性が高く、安心して使用できます。

高い浸透移行性

ラージパッチなど様々な病害に対する優れた効果と残効性

芝生への高い安全性

ラージパッチに優れた効果

[2013年、社内試験] 散布日:4月30日/調査日:6月26日(57日後)



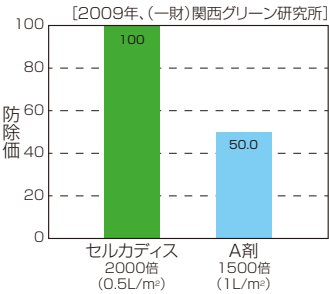
セルカディス処理区



無処理区

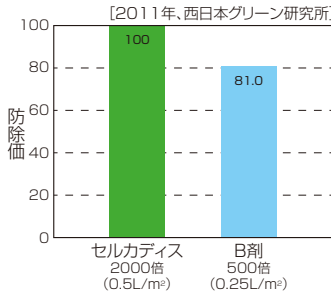
日本芝の様々な病害に対する優れた効果

■カーブラリア葉枯病



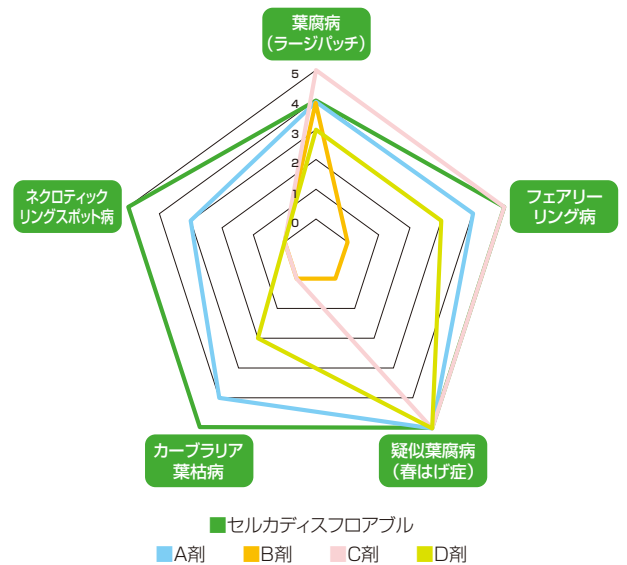
試験場所：大阪府Aゴルフ場
対象病害発生状況：多発生
薬剤処理日：6月26日(発病前)
調査日：7月10日(14日後)

■疑似葉腐病(春はげ症)



試験場所：福岡県Aゴルフ場
対象病害発生状況：少発生
薬剤処理日：11月22日、12月6日
調査日：4月10日(126日後)

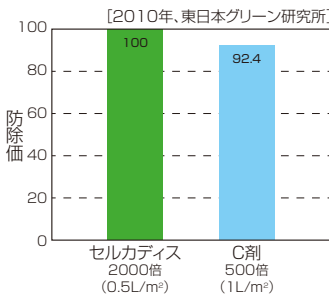
■薬剤ごとの病害スペクトラム



※社内試験結果をもとに作成

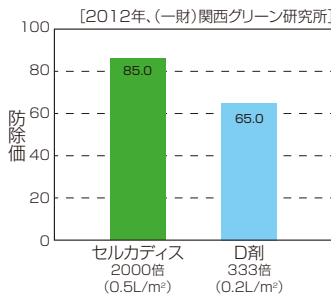
ラージパッチ以外にもカーブラリア葉枯病、疑似葉腐病、フェアリーリング病、ネクロティックリングスポット病などの病害に対して優れた効果を示す、日本芝の総合殺菌剤としてご使用いただけます。

■フェアリーリング病



試験場所：山梨県Aゴルフ場
対象病害発生状況：多発生
薬剤処理日：7月12日(発病後)
調査日：9月6日(56日後)

■ネクロティックリングスポット病



試験場所：兵庫県Bゴルフ場
対象病害発生状況：多発生
薬剤処理日：10月11日、11月10日
調査日：5月15日(186日後)

一剤で各種病害に優れた効果を発揮します。

成分・性状・物理化学的性質・規格

農林水産省登録：第23292号

種類：フルキサピロキサド水和剤

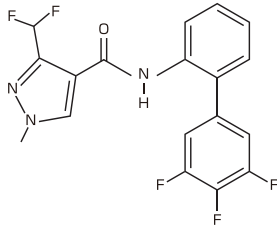
成分：ゼミウム®（一般名：フルキサピロキサド）…26.5%

化学名：3-(ジフルオロメチル)-1-メチル-N-(3',4',5'-トリフルオロフェニル-2-イル)ピラゾール-4-カルボキサミド

性状：類白色水和性粘稠懸濁液体

規格：500ml×10本

構造式



人畜・環境への高い安全性

人畜毒性（製剤）：普通物（毒劇物に該当しないものをさしている通称）

LD ₅₀ （ラット、経口）	2000mg/kg以上
LD ₅₀ （ラット、経皮）	5000mg/kg以上

魚毒性（製剤）

コイ	LC ₅₀	0.97mg/L(96時間)
オオミジンコ	EC ₅₀	109.23mg/L(48時間)
緑藻	ErC ₅₀	12.37mg/L(72時間)

適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルキサピロキサドを含む農薬の総使用回数
日本芝	葉腐病（ラージパッチ）	400～800倍	200ml/m ²	発病初期	4回以内	散布	4回以内
		2000倍	500ml/m ²				
		6.4～12.8倍	3.2ml/m ²				
		3.2～6.4倍	1.6ml/m ²			散布	
	フェアリーリング病	800倍	200ml/m ²				
	カーブラリア葉枯病	400倍	100ml/m ²			散布	
		2000倍	500ml/m ²				
		12.8倍	3.2ml/m ²				
		6.4倍	1.6ml/m ²			散布	
	ダラススポット病	3.2倍	0.8ml/m ²				
		666倍	200ml/m ²			散布	
		10.6倍	3.2ml/m ²				
		5.3倍	1.6ml/m ²				
	立枯病（ゾイシアデクライン）	2.6倍	0.8ml/m ²			散布	
400～800倍		200ml/m ²	発病前～発病初期				
疑似葉腐病（象の足跡）	1000倍	500ml/m ²		散布			
	800倍	200ml/m ²	無人航空機による散布				
	12.8倍	3.2ml/m ²					
	6.4倍	1.6ml/m ²	散布				
疑似葉腐病（春はげ症）	3.2倍	0.8ml/m ²		休眠期前			
	800倍	200ml/m ²	休眠期前及び萌芽前				
ネクロティックリングスポット病	2000倍	500ml/m ²		散布			
	400～800倍	200ml/m ²					
西洋芝（ベントグラス）	雪腐小粒菌核病	400倍	100ml/m ²	根雪前			
		2000倍	500ml/m ²				

使用上の注意事項

- 散布液調製の際は、水をかきまぜながら本剤の所定量を徐々に加えてください。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- 本剤を無人航空機で散布する場合は、次の事項に注意してください。
 - 散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - 散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - 散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - 散布薬液の飛散による他の分野への影響に注意して、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業着等を着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 公園等で使用する場合には、散布中および散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう、縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないように注意して使用してください。また、無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 火気をさけ、食品と区別して、直射日光が当たらない低温な場所に密栓して保管してください。

●ラベルをよく読んでください。 ●記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届くところに置かないでください。 ●空ボトルは3回以上水洗いし、圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ●洗浄水はタンクに入れてください。

BASFジャパン株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階

☎0120-014-660 <https://turf-ornamentals.basf.co.jp/>

800401 8
202312